

第4回 大阪狭山市公共施設再配置計画策定委員会 議事概要

開催日時	令和6年5月24日（金）10時00分～12時00分
開催場所	大阪狭山市役所 防災対策室
出席者	辻委員長、清水副委員長、山村委員、陸野委員、津田委員、大塚委員、古城委員、菊屋委員
欠席者	0名
事務局	総務部部長、資産活用・契約グループ課長、資産活用・契約グループ課長補佐、資産活用・契約グループ主査、教育委員会、パスコ
傍聴席	0名
案 件	1. 開会 2. 議案 （1）策定委員会等のスケジュール及び予定する主な議題 （2）第3回策定委員会等での主な意見 （3）再配置計画の素案（たたき台） （4）タウンミーティング時の資料 （5）その他 3. 閉会
資 料	次第 資料1-1 策定委員会等のスケジュール及び予定する主な議題 資料1-2 関連計画策定と主要事業に係る全体スケジュール 資料2-1 第3回策定委員会での主な意見 資料2-2 第3回策定委員会の議事概要 資料3-1 再配置計画素案（たたき台） 資料3-2 対象施設の要件整理・検討 資料4 タウンミーティング時の資料 参考資料 市民アンケート結果（自由記述）等 教育委員会資料

議 事 の 経 過	
発 言 者	発言の内容
事 務 局	1. 開会 ・ 定刻よりも少し早いですが、おそろいになられたので、ただいまから第4回大阪狭山市公共施設再配置計画策定委員会を開催する。 ・ 本日は大変お忙しい中ご出席賜りお礼申し上げます。 ・ 資料確認。 ・ 審議に入る前に、本日の委員会の出席者は8名で、委員全員にご出席いただいているので、策定委員会設置規則第5条第2項の規定により、本策定委員会は成立していることをご報告する。 ・ 設置規則第5条第1項の規定により、策定委員会の議長は委員長が務めることになっているので、以降の議事進行は委員長にお願いする。 2. 議案
委 員 長	・ 本日の議案は4点あり、本会議の終了は12時を予定しているので、ご協力をお願いする。 ・ 議案1、策定委員会等のスケジュール及び予定する主な議題について、事務局から説明をお願いする。 (議案1) 策定委員会等のスケジュール及び予定する主な議題
事 務 局	・ 資料説明
委 員 長	・ ただいまの説明についてご意見、ご質問等はないか。
委 員	・ 今熊エリアの再配置計画を策定するにあたり、ヒアリングを行っているということだが、どういった企業にヒアリングしているのか。
事 務 局	・ まだ焦点が絞れていない部分もあるため、建設業者やゼネコン、コンサル、銀行系など、広くヒアリングを行っている。
委 員	・ 今後の施設運営も委託することになると思うが、施設運営を行うような企業にはヒアリングを行っていないのか。
事 務 局	・ 現段階では行っていない。まずは事業手法を決めていく段階になる。
委 員 長	・ 事業手法の方針を確定してから維持管理も含めて検討するのか。
事 務 局	・ 検討していく。 ・ 詳細な事業手法については秋から始まる基本構想で具体化していくが、民間企業から聞き取り調査を行い、最も市に合った事業手法となるよう検討を進めていく。
委 員 長	・ 他に意見等はないか。 ・ なければ議案2、第3回策定委員会での主な意見について事務局から説明をお願いする。 (議案2) 第3回策定委員会等での主な意見
事 務 局	・ 資料説明
委 員 長	・ ただいまの説明についてご意見、ご質問等はないか。

事務局	・議員全員協議会ではどのような意見があったか教えてほしい。 ・議題はアンケートの実施について。広く意見がもらえるように各施設へのポスターの掲示や、QR で周知してはどうかなどの意見があった。 ・今熊エリアの複合施設の取組みについては、さまざまなご意見を頂いたところであるが、今熊エリアに公共施設ができて 50 年以上。市民にとっても今熊に主要な公共施設が揃っているという生活スタイルが出来上がっているの、敢えて違うところに移転するより、現地で建替えることで慣れ親しんだ生活スタイルを崩さなくてもよいというご意見もいただいた。事務局として総合計画で設定されている拠点の内容やエリアの考え方を踏まえ再配置計画を検討していることを説明し、なぜ今熊エリアを優先的に進めるのかも含めて、ご認識いただいたと考えている。
委員長 事務局 委員長 委員	・複合施設に新たな機能を入れ込む可能性はあると考えてよい。 ・可能性はある。 ・他にご意見等はないか。 ・短期で再配置を検討する施設の多くが今熊エリアに集まっているのはわかるが、他にも市役所南館やぼっぼ園もある。タウンミーティングでなぜ今熊かとならないか。
事務局	・タウンミーティングでは、財政状況や人口の増減等の現状と課題、その対策として市域全体での検討をしているものの、今熊エリアに優先的に取り組まなければいけない施設が集積していることを説明する。 ・その後、行政から一方的に説明するだけではなく、市長や教育長と市民の方が対話できる形にしていきたいと考えている。
委員	・今熊エリアで取り組むことになれば、関連するエリアも同時に動き出すことになるのではない。
事務局	・まずは優先すべき今熊エリアをどうしていくかを決めることによって周辺が変わると考えている。 ・再配置方針で実施したアンケートでは、「老朽化した施設は優先的に取り組むべき」との意見が大半だった。その結果を踏まえて、老朽化した施設が集積している今熊エリアから優先的に取組みを進めるべき、とお示した。
委員長	・3つの点で今熊エリアの対応を考えなければいけない。 ・1点目は、老朽化した施設が多く、移転するとなると代替地を探すのが大変なので、その場所で建替える方が合理的である。 ・2点目は、このエリアは市役所などがあるエリアとそれほど離れていないので、中心部をどのように考えるのかという意味で今後の都市計画が大事になる。 ・3点目は、今まで市民が利用してきたので、総合的に考えると今の場所が適しているということ。その上で、PFI 等で経費や維持コストを減

委員	らし、浮いた分を他の整備に回せばよい。すべてが老朽化しているからといって同時並行ということは避けなければならない。 さらに、公共施設等適正管理推進事業債は令和８年までなので、それを考えると今計画を立てるのがよい。 ・アンケートを踏まえて今熊エリアを中心に考えていきたいという意図はわかるが、他の地域の人からも意見が出てくると思うので、提示の仕方は工夫したほうが良い。
委員長	・大阪狭山市を一通り見せてもらったが、コミュニティセンター、狭山ニュータウン周辺の活性化が大事で、いわゆる生活防衛ラインのような気がした。それも含めて、今熊エリアの次はこの周辺をどうするかという話が出てくると考えられる。 ・建物は比較的新しいので民間の知恵を借りて盛り上げていくことを考えた方がよいかもしれない。
委員	・自習部屋があるが、最近はどの施設でも大きなスペースを占めており、その取扱いをどうするのかといった根本的な課題があるかもしれない。
委員長	・空間がもったいないところもあるので、図書館機能を入れるなど、もっと良い利用の仕方があると思う。
委員	・議員から様々な意見が出たようだが、市民からはさらに多くの意見が出てくると思われる。 ・今熊エリアを先行して進めるべきなのか、原点に戻って市民に理解を求めることが必要ではないかと考える。 ・タウンミーティングに参加できなかった市民の意見も計画に反映してもらいたい。 ・市の北側には文化会館はあるもののコミュニティセンターのように市民が自由に使える施設が少ない。東野や池尻、狭山駅前では交通の便は良いものの買い物には不便で、コンビニもなく、住みにくいエリアであることを知っていただきたい。
委員長 事務局	・今度イオンができるが、行政の機能を入れることはできないか。 ・図書の貸し出しサービスが入ると聞いている。そこで予約して図書を受け取り、返却ポストで返却もできる。
委員長	・委員が感じておられる、市の中で重点的に進めていくべき場所は東小学校区の辺りか。
委員	・そうである。人口が減ってきている地区も大事であるが、人口が増えている地区もこれから対策していかなければ同じ状況になる。
委員	・人口が減っているところに誘致するのも大事であるが、人口が増えているところはこのまま放っておいてもいいのか。
委員長	・今熊エリアでいいと思うのは狭山池と近いこと。将来的にはその一帯が一つのエリアにならないかと考えている。

委員	・狭山池周辺の環境の良いところに人が来るような気がする。 ・東小学校区は駅が近く、マンションも増えているから人も増えている。人が集まるという部分には施設が必要となる。 ・一方、周辺は乱開発が多いと感じた。茱萸木8丁目から中学校まで通うのに徒歩で30分以上かかる。また、開発された団地の中をみると、敷地の中に河内長野市と大阪狭山市の市境が通っている住宅もあった。
事務局	・タウンミーティングでは、今熊エリアについて、なぜこのエリアを優先的に進めるのかをあらかじめ提示したほうがよい。そうしないと、なぜここだけなのかとなってしまう。 ・本日お配りしている資料はタウンミーティング時の資料であるが、当日は、その前段で、なぜ市が今熊エリアに焦点を当てたかの説明は必要と考えている。
事務局	・タウンミーティングの進行予定としては、事務局として総務部から前段の説明、教育委員会からは策定中の実施方針の説明を行い、辻先生の基調講演、パネルディスカッションという順番で考えている。 ・総務部からの説明が10分、教育委員会からの説明が10分、合計20分ほどある。市全体を考えたらうえてこのエリアにしたということ、きちんと市民の皆さんに理解してもらえるように説明をしたい。 ・委員からあったように、なぜ今熊で、東野や池尻ではないのかという意見も出ると思うので、内容については十分に検討させていただきたい。
委員	・市民はともかく、職員の中で、教育委員会も含めて、今熊エリアを優先するということで統一されているのかを教えてください。
事務局	・庁内組織を設けて共有を図っており、市全体を見た中で（学校園の適正規模・適正配置に関する実施方針を除き）今熊エリアから優先的に進めるという共通認識は得られている。
委員	・それぞれの部署で市民と接すると思うので、そのようにしていただけるとありがたい。
委員長	・他に意見等がなければ、議案3、再配置計画の素案（たたき台）について説明をお願いします。
事務局 委員長	（議案3）再配置計画の素案（たたき台） ・資料説明 ・ただいまの説明についてご意見、ご質問等はないか。 ・22～24ページ、ここに各施設の敷地面積を入れてもらいたい。 ・所有している公共施設がどういう状況なのかを、建物だけでなく空間的に見たい。どれだけの敷地があり、そこにどんなものが追加できるかを考えるうえで必要な情報と考える。 ・建替えを検討する場合、例えば狭山中学校であれば、近接する東小学

事務局	校のほうが広いため、そちらを中学校にしてはどうか、といった議論もできる。検討するうえで敷地面積はあった方がよい。
委員長	・ 38 ページの、短期で再配置を想定する施設としてまとめた表中には敷地面積を入れているが、4 章にも施設一覧があるため、そちらに入れるようにする。 ・ 図書館と公民館のように一つの敷地内に複数の施設がある場合にどう分けるかなどは検討する。
副委員長	・ 単体の施設に敷地面積を記載し、同じ敷地内に複数の施設がある場合は、複数の建物が同じ敷地内にあると備考欄等を書けばよいように思うので検討してほしい。 ・ 他に意見等はないか。
事務局	・ 37 ページの再配置の効果の試算については検討中とのことだが、今回 2 章に公共施設の状況等を追加していただいたことで、かなり具体的に、市民の方にも必要性を理解してもらえないのではないと思う。 ・ 37 ページでは、削減効果の試算は今熊地区周辺エリアで行うとの記載があるが、削減効果の試算はモデルプランだけなのか。 ・ 全体的な方針がはっきりしていないので難しいかもしれないが、この書きぶりのイメージを教えてください。 ・ 10 年かけて、全体的な試算も出してもらえるとわかりやすいが、抽象的な数字になるおそれもある。 ・ 一長一短があるので、どのように書かれるか聞かせてもらった。
委員長	・ 長寿命化を想定している施設も含み、67 施設のすべて落とし込んだ方がデータとしては有効なので、今熊エリアだけでなく他のエリアも入れたいと考えているが、今熊エリア以外のところは、試算の精度はかなり薄いものになってしまう可能性もある。 ・ 個別に建替えた場合と民間に維持管理を委託した場合のコストがどれだけ下がるかなどを書くべきであるが、今の段階では書きづらい。 ・ 将来的にはこういう可能性もあるというような書きぶりになるかもしれない。
事務局 副委員長	・ 効果が見えることが非常に大切で説得力のあることになる。 ・ 説得力がある所だけに、中途半端な情報になってしまうと逆効果にもなりかねない。 ・ 2 章では財政状況など、具体的な数字と実績が出ているため、再配置による試算ではどこまで書けるかが難しいと思っている。 ・ ぜひ書いていただきたいが、計画の中で試算を示すのがいいのかどうかは精査が必要になる。 ・ 書いていただいたものを見たうえで、情報として出すべきかどうかといった議論も、ワンステップとして必要になると考える。
委員長	・ 効果のある試算ができない場合は、ない方がいいかもしれない。

事務局員	・もしくは試算ではなく、将来的にこういう効果が期待できるなどといった書き方でもいいかもしれない。 ・そういう書き方もいいかもしれない。 ・説明をお聞きして、策定委員会の責任は重大だと思っている。 ・ハコモノを建てて 10～20 年間は、市民は利用すると思うが、40～50 年経過したとき利用されるかは分からない。50 年前に建てられた公民館も老朽化している。 ・40～50 年後も使える施設にするべきである。 ・もう 1 点、どの部門も財政が大変と言われるが、産業誘致やふるさと納税を増やすなど、市として財政を豊かにできる施策があれば、建替えにも市民から賛同を得られるのではないかと。
委員長	・大事なポイントである。 ・まち歩きをして、大阪狭山市は良い市で、住んでもいいと思った。 ・自然は豊かで、他の市町と比べて美容院が多いと気づいた。 ・産業を含め環境が整っていることで地価を維持することができる。
委員	・延床面積 10%削減について、全体として 10%削減しなければならないということがこの素案ではよくわからない。 ・人口減少や、更新費用が年間 12 億円以上になることから、削減しなければいけないという書き方になっている。
委員長	・13 ページの、総務省のシミュレーションを元になっている。 ・例えば 14 ページの、人口が減ってくるから施設も減らす必要があるとあるが、それを市民にわかるように説明する方法はほかはないか。
委員長	・人口減少をイメージするのは難しい。 ・人口構成と減少が分かる表はあるか。
事務局員	・8 ページにある。 ・他に質問はないか。 ・東幼稚園と東野幼稚園は統廃合とあるが、東野幼稚園は大谷さやまこども園に移る方が多く、園児が減っている。同じく東幼稚園も今年の入園児はかなり減っている。 ・南第一小学校のところにこども園を新設するということだが、東野幼稚園や東幼稚園に通っていた園児はどこに行くのか。南側へ通うとなるとバスでも遠い。 ・今熊エリアに保健センターや公民館、図書館もあるが、そこに子どもたちの幼保一元の施設を複合化するのは面積的に難しいのか。
委員長	・大谷さやまこども園と近すぎるのでは。 ・学校園の統合は学校園の実施方針として検討されている内容である。 ・教育としてどういう位置づけがよいかなど、主にソフトの視点からどういう教育を目指していくかが記されている。 ・後ほど、学校園の実施方針について教育委員会からご説明いただく。
事務局	

教育委員会	・幼稚園の募集は実施方針（素案）の公表前なので、実施方針（素案）によって人数が減ったということではないと理解している。
	・幼稚園と保育所、こども園は、民間も含め、市全体でニーズ等によって整備を検討している。
	・東幼稚園のエリアにはきらりこども園があり、今熊エリアには大谷さやまこども園がある。東野エリアなど北側については池尻ななこども園や、保育所になるがルンビニ保育園もある。
	・各地域でバランスをとった状況で計画を進めているので、それも含めて今後のニーズに合わせて検討していきたいと考えている。
委員長	・他にご意見等はないか。
委員	・狭山駅、大阪狭山市駅の周辺に人口が集中してきているので、子育てや若い世代を誘致するなど財政的なアクションがあってもよいと思う。
	・他の市町では財政的に厳しいが学校園の統廃合はせずに、あちこちに学校があることで通いやすいようにしている。これは人口を呼び込む一つの要因でもある。
	・再配置で統合や移転という中で、大阪狭山市は駅に近い地域が子育てしやすい。
	・車で駅まで来て保育所に預けてから電車に乗り換えて仕事に行かれる方が多い。
委員長	・働く女性に合うような保育園や幼稚園の配置を考えてはどうか。
	・教育委員会が実施したアンケートの中に、仕事場や自宅に近い方がよいという意見もあったが、5年、10年はともかく、30年後、40年後、50年後にはどうなのか。
	・例えば明石市でも子どもの数は増えているが、大きくなると就職等で出ていく方が多いので、高齢者が増えることが予想される。
	・今を大事にしながら将来を見据えて、どういう場所をつくっていくかが大事になる。そういう意味では、教育レベルを高く維持することが一番であると思う。
委員	・若い世代にとって、子どもを育てる環境と通勤が近いことが一番。そう考えると大阪狭山市は難波まで20分ほどで行けるため好立地で、なおかつ自然がたくさん残り、子どもを育てるには良い環境でもあるので、それを今後どう維持していくかが大事になる。
委員長	・大野台など敷地の広い住宅地が相続などで分割され、小規模な建売住宅ができる恐れがある。
	・西山台や大野台では、売却すると複数に分割されることが増えているが、結果として若い人が入り、子どもの数も若干増えているので評価は難しい。
	・敷地が分割されることで地域のブランドは下がるので、それを維持で

委 員 委 員 長	きるかどうか、そう考えると教育施設の充実がポイントになってくる。 ・若い世代は子育てと子どもの教育環境で選ぶと思うので、どう維持するかが大事。 ・学校については、数年前に学校のあり方について適正規模・適正配置の会議で議論し、まとめている。保育所についても、私立も含め方針を決めて今まで動いてきている。 ・ここで再度、蒸し返す必要はあるのか。
委 員 長 委 員 副 委 員 長	・蒸し返す必要はない。 ・今の子どもから 10 年後はどうなるか計算されていると思う。 ・ただ、まちは 5 年、10 年ではなく、30 年、40 年、50 年かけてできていくものなので、学校をどうするかについても、短期だけで考えるのではなく、長い目で見てどうするかを考える必要がある。 ・市域の皆さんのご意見を聞く中で良い方向がでてくると思う。
委 員 副 委 員 長	・大いに賛成である。 ・10%削減の書きぶりについて気になった。 ・委員会に参加する私たちは、この内容を大前提として知っているのだからあまり気にしていなかったが、13 ページまでに削減に関することが一切出てこない。 ・10%削減は、総合管理計画で掲げていることであるので、背景として総合管理計画で 10%削減が提示されたと書いておけば、再配置計画の中でも 10%削減は必要として進めていくということがわかりやすいのではないか。 ・何を目指しているのか、という所が出てくるのが遅いとわかりにくいので、ご検討いただきたい。
委 員 長	・私もそう思う。ご検討お願いします。 ・他に意見等はないか。 ・次に議案 4、タウンミーティング時の資料について説明をお願いします。 (議案 4) タウンミーティング時の資料
事 務 局 委 員 長 委 員	・資料説明 ・議題 4 の説明についてご意見、ご質問等はないか。 ・UP つぶの 2 階は学習機能になっているという説明があったが、ここは区切りがあって勉強ができる施設になっているのか。 ・(自学習スペースについて) 公民館や他の施設も含めて、利用状況はどうなのか。
事 務 局 委 員 事 務 局 事 務 局	・(施設予約等のない) コミュニティセンターの数字は把握していないが、UP つぶはかなり利用されていると聞いている。 ・子ども若者支援機能とはそういう施設を想定しているのか。 ・自学自習スペースがあれば利用されるのではないかと考えている。 ・あくまで想像ではあるが、外から見える場所にカウンターがあり、そ

委 員	こで勉強している子がいる、学習室のように机で区切ったところがあってもよい。また、違う催しをするときは区切りをなくしてスペースを設けるなどもあるとよいのかなと考えている。 ・小学生に対しては、放課後に子どもが来られるような居場所づくりをイメージしている。
事 務 局	・実際に企業にヒアリングしているという話があったが、そういったことも含めて聞いているのか。
事 務 局	・そうである。 ・今回検討している複合施設では、公共機能が大半を占めているので、単純にそれらに対して PFI や PPP、民間の活力を使いながら事業化するというのは難しい部分もあるが、取組みの中で連携できる部分は、ヒアリングなどで模索している状態である。
副 委 員 長	・タウンミーティング時の資料はつくっていただけるということでよいのか。
事 務 局	・つくっているところである。
副 委 員 長	・ぜひお願いします。 ・資料の今熊エリアのイメージについて、あまりにもその部分だけがクローズアップされた図面となっている。表は広域な位置づけにして、裏は詳細という形にしてはどうか。 ・交通結節点機能は立地適正化計画でも示されているので、この地域のあり方として、移動ルートがイメージできる図面をどこかに載せてもらいたい。
委 員 長	・当日は市民の皆さん方に資料を配布するのか。
事 務 局	・パワーポイントを想定している。
副 委 員 長	・3日間タウンミーティングをされるということだが、内容はすべて同じなのか。
事 務 局	・同じ内容である。
委 員	・地域によって違う意見が出ると思う。 ・〇〇と書いているところは当日までには埋まるのか。
事 務 局	・内容を整理しているところで、当日までには入れるようにする。
委 員	・「イメージ」とは書いているが、参加者に内容が決まっていると受け止められることはないか。
事 務 局	・多機能複合施設の複合化機能のイメージの中で「子ども若者支援機能」はあるが「子育て支援機能」が抜けているのではないか。
委 員	・子育て支援機能は複合化の中に入れていきたい。現状、〇〇と書いているところに、その内容を表現しようと思っている。 ・保健センターに定期検診で来られる方が、隣に子育て支援機能の施設があることを知って来られるように、そういった連動性を持った施設になれば良いと思っている。

委 員 長	・ そのあたりはタウンミーティングで市民の皆さんから意見や質問がある部分ではないか。
事 務 局	・ タウンミーティングでは、今熊エリアのイメージを持ってもらい、実際に使う市民として何が必要かを聞くため、今後、基本構想や基本計画の設計を進めていく中で、ワークショップやタウンミーティングの実施も想定している。
委 員 長	・ 新しく建つことにより他の機能もできるということを示してはどうか。
委 員 長	・ それも含めて検討してもらいたい。
委 員	・ 参考資料で市民の意見も出ているが、タウンミーティングでその意見を反映させることはできないか。
	・ さやま荘の利用者から、さやま荘が閉まっている間はどうかということも聞かれても現時点では答えようがない。
	・ 令和8年度に工事着手が目標となっているので、社会福祉協議会としても方向性を決めなければいけない。
	・ どの時点でどのように伝えていくか、そろそろ後のことが大事になってきていると思う。
委 員 長	・ 今は答えが出せないと思うので、それも含めて検討をお願いします。
委 員	・ 図面にある3本の矢印の表現だが、それぞれの矢印の先に施設や空間ができるように見えるので、表現方法を変えてはどうか。
委 員 長	・ 一体で考えるということであるので表現のご検討をお願いします。
	・ 議題5、その他について説明をお願いします。
	(議案5) その他
事 務 局	・ 資料説明
委 員 長	・ 教育委員会から、学校園の適正規模・適正配置に関する実施方針に対する意見についてご説明をお願いします。
教育委員会	・ 資料説明
委 員 長	・ 今の説明についてご意見、ご質問等はないか。
	・ 対象者は、居住している方以外に、市外から通勤されている方も対象者に含まれているとの理解で良いか。
教育委員会	・ 市外から大阪狭山市内の会社に通勤している人も対象としている。
委 員 長	・ アンケートの回答者の中で、そういう人は何人いるのか。
	・ 市外からの通勤者の意見が多くても関連は薄いのではないか。
事 務 局	・ 学校の先生などを想定して対象としている。
委 員 長	・ 民間企業に通勤される方であれば関連は薄いですが、学校の先生の意見であれば十分関連すると思うし大事な意見である。
委 員	・ このアンケートは親身になって意見を書いた方が多いと思うので、集約するのは大変だと思う。
委 員 長	・ それだけ子どもの教育に関心があるということ。
委 員 長	・ 他にご質問等あればお願いします。

事 務 局 委 員 長 委 員 長	・ 本日は皆さんから様々な意見をいただいた。 ・ どういう形でタウンミーティングの資料を作成するか、説明するためにはもっと丁寧な資料が必要である。 ・ タウンミーティングで市民の皆さんの理解を深めていただき、これから協働できる場になればと思っているので、よろしくお願いします。 ・ 本日の議案は終了となるが、事務局から連絡等があればお願いします。 ・ 次回の策定委員会について、7月後半から8月前半にかけて予定している。8月1日か8月2日のどちらがいいか。 ・ 次回、8月1日（木）の13時半から開催するので、よろしくお願いします。 3. 閉会 ・ 以上で委員会を終了する。
--	--